

ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ 実験講座

細胞内を清潔に保て！オートファジーと病気の関連を調べてみよう！

2016年大隅良典先生が「オートファジー」研究でノーベル賞を受賞しました。オートファジーは細胞内に溜まったゴミを分解する浄化作用です。これがうまく働かないとアルツハイマー病のような認知症の一因にもなります。

大隅先生はオートファジーを解析に出芽酵母を用いましたが、それはなぜでしょうか？ この講座では、大隅先生が小さな酵母を用いて見つけた大きな発見を追体験してもらい、気づきの大事さを実感してもらいます。あわせて、当研究室が最近見つけた核を食べるオートファジーの仕組みについても観察してもらいます。オートファジーとヒトの病気との関係を一緒に考えましょう。



オートファジーを
起こした酵母

日 程 **2026年11月29日（日）午前10時～午後4時30分**

会 場 静岡大学 理学部A棟6階A601 学生実験室（静岡市駿河区大谷836）

【静岡大学へ】 JR静岡駅北口のしずてつジャストラインバス8B番乗り場から、美和大谷線「静岡大学」行き、「東大谷」（静岡大学経由）行き、または「ふじのくに地球環境史ミュージアム」（静岡大学経由）行きに乗り「静岡大学」、もしくは「静大片山」で下車。＊美和大谷線「東大谷」（静岡大学を経由しないもの）行きに乗りした場合、「片山」で下車。（所要時間25分、1時間に5～7本運行）

【理学部会場へ】 バス停から徒歩約10分（参加者には詳しい情報を送付します）

内 容 オートファジーについての解説と実験、クラゲ緑色蛍光タンパク質の遺伝子を導入した細胞でオートファジーを調べる手法の解説、等

「令和8（2026）年度 ひらめき☆ときめきサイエンス プログラム実施予定一覧」

https://www.jsps.go.jp/file/storage/kaken_hirameki_26/26ht0073.pdf



対 象 高校生（定員20名）＊申込の先着順とします。

申込方法 上記Webサイトの記載に従ってメールにて申込んで下さい。

申込締切 **2026年11月15日（日）**

受講料 **無料**

主 催 静岡大学理学部
講 師 理学部生物科学科 教授 丑丸 敬史（うしまる たかし）
（問合せ先）Tel: 054-238-4772、ushimaru.takashi@shizuoka.ac.jp



＊参加者には、テキスト、当日の持ち物等の注意事項を事前にメール等にて連絡を差し上げます。
パソコンからushimaru.takashi@shizuoka.ac.jp発信のメールが受け取れるようにしておいてください。

※この活動はJSPS科研費26HT0073の助成を受けたものです。

